

平成23年12月期

少額短期保険募集人試験問題正解

特定非営利活動法人
少額短期保険募集人研修機構

設 問	ア		イ		ウ	
	解答 番号	解 答	解答 番号	解 答	解答 番号	解 答
問題1	1	1	2	2	3	1
問題2	4	2	5	2		
問題3	6	2	7	1		
問題4	8	2	9	2	10	1
問題5	11	1	12	1		
問題6	13	2	14	5	15	4
問題7	16	2	17	1	18	2
問題8	19	1	20	2		
問題9	21	2	22	2		
問題10	23	2	24	1	25	1
問題11	26	1	27	1	28	2
問題12	29	2	30	4	31	6
問題13	32	1	33	2	34	2
問題14	35	1	36	6	37	4
問題15	38	1	39	2	40	1
問題16	41	2	42	2		
問題17	43	1	44	2		
問題18	45	1	46	1		
問題19	47	2	48	4		
問題20	49	1	50	1		

配点：各2点

平成23年12月期

少額短期保険募集人試験問題用紙

注意事項

1. 試験責任者の指示があるまで開かないで下さい。
2. 試験用紙は問題用紙と解答用紙から成っています。
3. 解答は、解答用紙に記載された注意事項に従って、すべて解答用紙に記入（マーク：必ずHBまたはHBよりも濃い黒鉛筆もしくはシャープペンシルを使用）して下さい（問題用紙に書いたものは無効です。）。
4. 解答用紙には、所属少額短期保険事業者名・受験地区名・受験者姓名および受験番号を必ず記入して下さい（「受験票」の記載どおりに記入して下さい。）。また、受験番号をマークすることも忘れないで下さい。
5. 試験の解答時間は、正味60分です。
6. 試験時間中の私語は厳禁とします。
7. 資料（電卓等を含みます。）の持込み・使用は、いっさい認められません。
8. 試験時間中は、携帯電話等の使用はいっさい認められません。あらかじめ電源を切っておいて下さい。
9. 解答用紙は必ず提出し、いかなる場合も持ち帰らないで下さい（問題用紙は持ち帰っても構いません。）。
10. 試験時間中は、「受験票」を机の上の見やすいところに出しておいて下さい。また、運転免許証やパスポートなどの「本人確認書類」も一緒に出しておいて下さい。
なお、試験終了後、「受験票」は各自持ち帰り、所属少額短期保険事業者の指示に従って処分して下さい。

本試験における出題は、「少額短期保険募集人教育テキスト」【平成23年4月版】の記載内容に基づいています。

特定非営利活動法人
少額短期保険募集人研修機構

【保険の基礎知識】

(問題 1)

保険のしくみと役割に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 ~)

- ア. 店舗や工場に火災が発生したため長期間にわたって休業を余儀なくされ、利益が減少する休業リスクは、「物的リスク」に含まれます。
- イ. 保険は、一人ひとりにとっては偶然な事故であっても、大量に観察することによって、全体として損失の発生がどの程度になるかを確率的に予測できるという「収支相等の原則」を応用したしくみです。
- ウ. 保険契約において、保険約款に規定がない事項については保険法の規定が、保険法に規定がない事項については商慣習が、商慣習にもない事項については、民法の規定が適用されます。

(問題 2)

保険の種類に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 ・)

- ア. 社会保険は、社会保障制度の一環として実施されているもので、代表的な保険としては国民健康保険や雇用保険等があり、傷害疾病保険のがん保険も社会保険の一種です。
- イ. 雇用保険では、労働者の業務上または通勤途上のケガ・疾病・障害・死亡に対して各種の給付が行われます。

【少額短期保険業】

（問題 3）

少額短期保険業に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。（解答番号 ・ ）

- ア. 少額短期保険業者の資産運用については、預金、国債・地方債の取得等に限定されず、貸付や株式取得も認められています。
- イ. 少額短期保険業の大きな役割は、保険業としての位置づけを確保しつつ、お客様に密着し、ニーズを掘り起こし、ニーズに応え、保障（補償）で応えることといえます。

（問題 4）

少額短期保険業に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。（解答番号 ～ ）

- ア. 少額短期保険業者の取扱う保険では、1 保険契約者あたりの死亡保険（傷害死亡保険を除きます）の保険金額の上限は300万円と定められています。
- イ. 少額短期保険業では、取扱う商品の保険期間に上限が設けられており、生命保険は1年、損害保険および傷害疾病保険は2年となっています。
- ウ. 少額短期保険業では、保険金の全部または一部を定期的に、または分割払いの方法により支払う保険で、その支払いの期間が1年を超える契約を引受けることはできません。

（問題 5）

少額短期保険業に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。（解答番号 ・ ）

- ア. 少額短期保険業では、保険金額の制限、保険期間の制限、取扱商品の制限を充足している少額短期保険商品であれば、生命保険、損害保険、傷害疾病保険のいずれも取扱うことができます。
- イ. 少額短期保険業については、供託金、最低資本金・基金のほか、ソルベンシー・マージン比率の適切性などの規制・監督があり、少額短期保険業者の経営の安定を図ることにより、保険契約者等の保護が図られています。

【コンプライアンス】

(問題 6)

次の文章の に当てはまる最も適切なものを下記 1.～6. から選び、解答用紙の解答欄の該当する番号の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 13 ~ 15)

少額短期保険業者の委託を受けた少額短期保険募集人が行う業務は、相互の権利・義務などとともに、少額短期保険業者との間で締結された ア. 13 に記載されています。

少額短期保険募集人の行う主な業務の中には、保険契約締結（代理の場合）に関する業務のほか、保険期間を通じてのサービスである イ. 14 や保険事故発生時の ウ. 15 などがあります。

- | | | |
|---------------------|---------------|--------------|
| 1. 普通保険約款 | 2. 委託契約書 | 3. 保険金支払額の決定 |
| 4. 保険契約者等からの事故報告の受付 | 5. 保険契約の維持・管理 | 6. 保険料の割引 |

(問題 7)

保険業法に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の 1 の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の 2 の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 16 ~ 18)

- ア. 保険業法は、保険業の公共性にかんがみ、保険業を行う者の業務の健全かつ適切な運営および保険募集の公正を確保することにより、保険契約者等の保護を図り、もって保険会社の経営の安定および国民経済の健全な発展に資することを目的としています。 16
- イ. 保険業法には、金融庁が少額短期保険業者等に対して行う検査・命令やクーリング・オフ制度などに関する事項が定められています。 17
- ウ. 保険業法には、少額短期保険募集人の登録事項についての規定はありますが、登録事項に変更があった場合についての規定はありません。 18

(問題 8)

少額短期保険募集人の募集行為に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の 1 の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の 2 の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 19 ・ 20)

- ア. 重要事項の説明には十分に時間をかけ、保険契約者等が重要事項説明書の内容を理解したことを確認したうえで、契約を締結する必要があります。 19
- イ. 電話で保険を募集する場合には、対面方式のように重要事項説明書を提示できないので、口頭で簡略な説明を行えば、契約を締結することができます。 20

(問題 9)

少額短期保険募集人の募集行為に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 21 ・ 22)

- ア. 所属する少額短期保険業者の財務能力が高ければ、少額短期保険商品がセーフティネット（保険契約者保護機構）の対象外であることを保険契約者等に説明する必要はありません。 21
- イ. 意向確認書面を交付しない保険商品の場合については、提供する保険商品がお客様のニーズに合致しているかどうかを、いっさい確認する必要はありません。 22

(問題 10)

少額短期保険募集人の募集行為に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 23 ~ 25)

- ア. 生命保険契約の募集の際、被保険者の過去の病歴を偽るよう勧めることは、禁止されていません。 23
- イ. 保険契約者等に不利益となる事実を説明せずに、すでに成立している保険契約を消滅させて、新たな保険契約の申込みをさせる行為は禁止されています。 24
- ウ. 保険業法に定められた事項に違反した者は、その違反の内容によっては一定期間の業務の停止などの行政処分を受けることがあるほか、懲役・罰金といった司法処分を受けることもあります。 25

(問題 11)

少額短期保険募集人の募集行為に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 26 ~ 28)

- ア. 保険募集の際、保険契約者に対して、保険金が支払われる場合だけでなく、保険金が支払われない場合についても説明しました。 26
- イ. 保険募集にあたり、保険契約者から保険料の端数を切り捨ててほしいとの申し出がありましたが、端数の切り捨てはできないことを説明しました。 27
- ウ. 保険契約者から、自社商品と他社商品の比較説明を求められたので、自社商品の長所のみを強調する説明を行い、販売促進に努めました。 28

(問題 12)

金融商品販売法に関する次の文章の [] に当てはまる最も適切なものを下記 1.～6. から選び、解答用紙の解答欄の該当する番号の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 [29] ～ [31])

金融商品販売法の規定により、顧客は、ア. [29] が重要事項の説明義務を怠ったこと、またはイ. [30] 等を行ったことだけを立証すれば、ア. [] に対して、当該金融商品の販売等によって生じたウ. [31] を損害額として請求できます。

- | | | |
|--------------|--------------|----------|
| 1. 個人情報取扱事業者 | 2. 金融商品販売業者等 | 3. 免責金額 |
| 4. 断定的判断の提供 | 5. 勧誘方針の策定 | 6. 元本欠損額 |

(問題 13)

犯罪収益移転防止法および個人情報保護法に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の 1 の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の 2 の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。

(解答番号 [32] ～ [34])

- ア. 犯罪収益移転防止法の規定により、本人確認が必要となる場合で顧客が本人確認に応じないときは、本人確認に応じるまでの間、特定事業者は取引にかかわる義務の履行を拒むことができます。 [32]
- イ. 個人情報保護法では、取得時に特定の個人を識別できない情報は、いっさいこの法律の対象となる個人情報には含まれません。 [33]
- ウ. 個人情報を電子記録媒体に保存し事務所外に持ち出す場合、パスワードが設定されていれば、必要最小限にとどめずに容量の限度まで保存し、持ち出すことが認められています。 [34]

(問題 14)

次の文章の に当てはまる最も適切なものを下記 1.～6. から選び、解答用紙の解答欄の該当する番号の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 35 ～ 37)

保険契約者または被保険者には、保険契約締結の際、少額短期保険業者が求める告知事項について、正確に事実を申告する ア. 35 が課されています。保険契約者または被保険者が イ. 36 によってこれに違反した場合には、少額短期保険業者は、保険契約を ウ. 37 ことができます。

- | | | |
|---------|---------|---------------|
| 1. 告知義務 | 2. 通知義務 | 3. 取り消す |
| 4. 解除する | 5. 軽過失 | 6. 故意または重大な過失 |

(問題 15)

少額短期保険募集人の日常業務に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の 1 の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の 2 の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 38 ～ 40)

- ア. 損害保険契約や傷害疾病定額保険契約を締結する際には、同じ保険の対象または同じ被保険者について「他の保険契約」の有無、およびそれらの保険金額等を確認する必要があります。 38
- イ. 保険契約を締結した場合、後日、保険証券が送付されるので、保険契約者に保険契約申込書の写し等を交付する必要はありません。 39
- ウ. 保険契約者から保険料を受領する際は、現金や小切手等の定められた方法で領収し、小切手を受け取ったときは、日付、金額などを入念に確認する必要があります。 40

(問題 16)

少額短期保険募集人の日常業務に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の 1 の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の 2 の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 41 ・ 42)

- ア. 保険期間の中途において、保険契約締結時の「告知事項」について変更（危険増加）が生じた場合、すでに保険契約は成立しているので、保険契約者等から変更内容を少額短期保険業者に通知する必要はいっさいありません。 41
- イ. 保険契約者から解約の申し出があった場合は、できるだけ多くの時間をかけて解約理由の妥当性を追求し、募集人自身が納得するまでは、解約手続きを行ってはいけません。 42

【保険商品の概要】

(問題 17)

生命保険商品および損害保険商品に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 ・)

- ア. 生命保険のうち、定期付終身保険は、終身保険に一定期間の死亡保障を行う定期保険特約を組み合わせた保険です。
- イ. 火災保険のうち、住宅火災保険では、保険の対象である家財の盗難による損害も補償します。

(問題 18)

傷害疾病定額保険に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 ・)

- ア. がん保険は、一般的に、無診査で告知のみで加入できますが、通常、保険期間の初日から一定期間(90日など)は保険金が支払われない旨が定められています。
- イ. 介護保険は、被保険者が機能障害または認知症により一定の介護が必要な状態となり、この状態が一定期間継続したときに介護保険金や介護一時金が支払われる保険です。

【保険の周辺知識】

(問題 19)

次の文章の に当てはまる最も適切なものを下記1.~4.から選び、解答用紙の解答欄の該当する番号の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 ・)

相続とは の財産上のいっさいの権利・義務を他の人が引き継ぐことをいいます。 は、原則として遺留分を侵さない限り、 で相続財産を自由に処分することができます。

1. 相続人 2. 被相続人 3. 協議分割 4. 遺言

(問題 20)

保険と税金に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 ・)

- ア. 保険契約者と被保険者が同一人の生命保険契約で死亡保険金が支払われた場合、その保険金は相続税の課税対象となります。
- イ. 傷害保険契約により死亡保険金が支払われた場合、その保険料の負担者や保険金受取人、被保険者が誰であったかによって、相続税、所得税または贈与税のいずれかが課税されます。